

RELIEFWEAR

“身につける養生”がコンセプトの
RELIEFWEAR/リリーフウェアから
自然な身体へ「ととのえる」ための
「TANDEN PANTS」発売。

2020年8月に誕生した新ブランド「RELIEFWEAR/リリーフウェア」（所在地：東京都小金井市、代表：鳥羽由梨子）は、“身につける養生”がコンセプト。自然な身体の在り方と、こころに作用する美しさを大切に、女性のためのプロダクトブランドです。第2弾プロダクトとなる、身体を「ととのえる」ためのTANDEN PANTS(タンデンパンツ)をブランドサイトにて公開しました。発売に先駆け、2020年9月1日より公式オンラインショップにて、予約販売を開始します。発売は9月下旬予定。

■ 自然な身体を丹田によって作る「TANDEN PANTS」

TANDEN PANTSは、女性の身体を「ととのえる」ためのパンツです。

デスクワークや立ち仕事など長時間同じ姿勢を取る、働く女性たちのために開発しました。骨盤が安定する心地よさと、お腹を締めつけない解放感を体感できます。

RELIEFWEARでは制作にあたり、へそ下3寸（約9cm）にあると言われ、**身体の芯とされる部位「丹田（タンデン）」に着目**。丹田を中心として、腰と下腹が安定すると、背骨や頭の位置が正しく据えられ、背筋がすっと伸び、自然な身体の状態を保つことができます。

日本ではかつて、日常着であるキモノ・袴・野良着などが、腰紐や帯を巻くことで、骨盤を締め体幹を安定させ、衣服自体が丹田を意識できる役割を担っていました。それら日常着の中から「股引」の型にならない、履くことで丹田を中心とした自然な姿勢へ導くTANDEN PANTSが出来上がりました。

1型4色展開。価格は18,000円+税

予約販売受付中。2020年9月下旬より公式発売開始。



■ 第2弾プロダクト TANDEN PANTSの特徴



1.「骨盤で履く、腰紐つきパンツ」

体幹に作用する「骨盤」に支点を置いたパンツ。
身体構造上弱いとされるウエスト部分は締めつけません。

2.丹田の位置へ自然に結び目を誘導する「丹田ループ」付き

丹田の位置に取り付けられたループに腰紐を結ぶことで、中心感覚や体幹を意識できる仕様。

3.すっきり&ゆったりデザイン

裾に向かってテーパードをかけることで、全体的にすっきりしたシルエット。骨盤より上部は締めつけず、鼠径（そけい）部の血流を阻害しない、ゆったりとしたパターンです。フロントタックを左右2本ずつ入れ、タックを内側へ折るインタックにすることで、動きやすく、自然とお腹まわりにゆとりのある仕様にしました。

4.冷えから守る、前後で長さの違う「フラップ裾」

椅子に座った際、生地が引っ張られてできるパンツ前側の隙間からの冷気を防ぐため、前側を長めのフラップ裾に。

5.温める「おなかポケット」付き

臓器やツボが集まっているお腹周りを温めるのも大事。お腹部分の隠しポケットにカイロを入れて、お腹を温められます。

6.高密度・軽量・丈夫なコットン素材

高密度に織られた、ハリやコシのあるコットン素材。
薄手で密度が高い生地のため、風を通さず、軽くて丈夫なのが特徴。中に暖かいスパッツを履いて年中履くことができます。

■ 立ち上げ背景

“人生 100 年時代”に代表される健康寿命への関心の高まりや、コロナウィルス禍による暮らし方・働き方の変化により、心身への価値観や幸福感は、“より自分らしい すこやかさ”の在り方を見つめ直す転機にあると感じます。代表である私自身も含め、特に大人の女性たちには、心地よく解放的でいられる製品や、自分自身ですこやかさを保つセルフケアの手法や情報が求められていると考え、“身につける養生”をコンセプトにしたRELIEFWEARを立ち上げました。

■ 今後の展開

RELIEFWEARのWEBメディア『養生通信』では、忙しい現代女性たちが、日々すこやかに、自由にみずみずしく過ごすための養生法や身体とこころにまつわるコラム・インタビューなどのコンテンツを今後お届けしていきます。第1弾プロダクトである、ゴムの入っていない、身体を「ゆるめる」ための靴下KAIHOSOCKSが好評発売中。

■ WEB サイト <https://www.reliefwear.jp>